



2026年8月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年4月13日

上場会社名 ワンダープラネット株式会社 上場取引所 東
コード番号 4199 URL <https://wonderpla.net/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 常川 友樹
問合せ先責任者 (役職名) 取締役COO兼CFO (氏名) 佐藤 彰紀 TEL 052-265-8792
半期報告書提出予定日 2026年4月13日 配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2026年8月期第2四半期（中間期）の業績（2025年9月1日～2026年2月28日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年8月期中間期	982	△15.6	△142	-	△154	-	△261	-
2025年8月期中間期	1,164	△6.1	△45	-	△62	-	△91	-

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期中間期	△102.48	-
2025年8月期中間期	△35.85	-

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり中間純損失であるため記載していません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年8月期中間期	1,870	337	17.9
2025年8月期	1,984	595	30.0

(参考) 自己資本 2026年8月期中間期 334百万円 2025年8月期 595百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2026年8月期	-	0.00	-	-	-
2026年8月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年8月期の業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

現時点で適正かつ合理的な業績予想の算定が困難であるため記載していません。当該理由等につきましては、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2026年8月期中間期	2,598,212株	2025年8月期	2,598,212株
2026年8月期中間期	48,656株	2025年8月期	48,656株
2026年8月期中間期	2,549,556株	2025年8月期中間期	2,547,680株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、本日TDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載する予定です。

また、2026年4月13日に機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。その模様（動画）及び説明内容（書き起こし）については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当社は「楽しいね!を、世界中の日常へ。」というミッションを掲げ、世界中の一人でも多くの人々の日常に、家族や友達と「楽しいね!」と笑いあえるひとときを届け、国・言語・文化・年齢・性別等あらゆる壁を越えて誰もが楽しめるプロダクト・サービスを創り、コミュニケーションを通じた「笑顔」を世界の隅々まで広げることを目指しております。

現在、当社は《技術で世界のスキマ時間を夢中に変える、日本発のモバイルカジュアルゲームカンパニー》として、日本が誇るIPコンテンツを安心して託される開発基盤・開発実績を強みに、その価値をグローバル市場で最大化することに取り組んでおります。当社が開発を担当している「ジャンプ+ジャンブルラッシュ」は、2025年9月に配信が開始され、株式会社ブシロードとの共同開発タイトル「HUNTER×HUNTER NEN×SURVIVOR」は、2026年2月18日に配信が開始(アメリカ地域のみ3月16日に配信開始)されました。

当中間会計期間の売上高の状況については、前述の有力IPタイトルを含む新規タイトル開発及び既存タイトル運営に係る開発・運営売上高は前年同期とほぼ同水準で推移し、「HUNTER×HUNTER NEN×SURVIVOR」はリリース後11日間の売上高が寄与しました。一方で「クラッシュフィーバー」や「バンドランド」が前年同期比で減収となったことを要因に、会社全体では前年同期比で減収となりました。なお、「バンドランド」は2026年3月6日にサービスを終了いたしました。

営業利益、経常利益については、先行投資として新規タイトル開発が進捗したことや研究開発に継続して取り組む一方で、会社全体のコストコントロールに努めましたが、売上高の減収影響により、会社全体では赤字となりました。

中間純利益については、2022年5月1日付でユナイテッド株式会社の子会社(当時)であるプラスユー株式会社から取得した「クラッシュフィーバー」の固定資産(運営権)の減損損失81,666千円を特別損失として計上しており、営業利益、経常利益が赤字になったことにより、中間純損失となりました。

この結果、当中間会計期間の売上高は982,161千円(前年同期比15.6%減)、営業損失は142,402千円(前年同期は営業損失45,760千円)、経常損失は154,113千円(前年同期は経常損失62,847千円)、中間純損失は261,282千円(前年同期は中間純損失91,339千円)となりました。

なお、当社はモバイルゲーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①財政状態の分析

(資産)

当中間会計期間末の流動資産は1,746,871千円となり、前事業年度末に比べ16,777千円増加しました。これは主に、売掛金が79,904千円、仕掛金が74,799千円減少したものの、現金及び預金が200,048千円増加したことによるものであります。

固定資産は123,154千円となり、前事業年度末に比べ131,415千円減少しました。これは主に、運営権が116,666千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は1,870,026千円となり、前事業年度末に比べ114,638千円減少しました。

(負債)

当中間会計期間末の流動負債は766,207千円となり、前事業年度末に比べ41,300千円増加しました。これは主に、1年内償還予定の社債が40,000千円減少したものの、1年内返済予定の長期借入金が76,417千円増加したことによるものであります。

固定負債は766,678千円となり、前事業年度末に比べ102,288千円増加しました。これは、社債が80,000千円減少したものの、長期借入金が182,288千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,532,885千円となり、前事業年度末に比べ143,588千円増加しました。

(純資産)

当中間会計期間末の純資産は337,140千円となり、前事業年度末に比べ258,226千円減少しました。これは主に、利益剰余金が261,282千円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ200,048千円増加し、1,455,235千円となりました。当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、71,176千円(前年同期は232,667千円の使用)となりました。これは主に、税引前中間純損失の計上235,780千円があったものの、減損損失81,666千円、棚卸資産の減少額74,799千円、売上債権の減少額59,015千円、減価償却費40,137千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、9,707千円(前年同期は4,465千円の使用)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出9,707千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、138,580千円(前年同期は182,020千円の獲得)となりました。これは、長期借入金の返済による支出171,295千円、社債の償還による支出120,124千円があったものの、長期借入れによる収入430,000千円があったことによるものであります。

(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年8月期の業績予想につきましては、近年の世界のモバイルゲーム市場を取り巻く競合環境の変化が以前にも増して著しく、タイトルの業績動向を精緻に予測することがより困難であることから、現時点で会社全体での合理的かつ信頼性のある業績予想の策定及び公表が困難であると考え、引き続き非開示としております。今後、期間の経過等により、適正かつ合理的な業績予想を行うことが可能になり次第、業績予想を速やかに開示することいたします。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年8月31日)	当中間会計期間 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,255,186	1,455,235
売掛金	310,064	230,160
契約資産	—	20,889
仕掛品	82,691	7,891
その他	82,151	32,694
流動資産合計	1,730,094	1,746,871
固定資産		
有形固定資産	23,431	27,694
無形固定資産		
運営権	116,666	—
無形固定資産合計	116,666	—
投資その他の資産	114,471	95,460
固定資産合計	254,570	123,154
資産合計	1,984,664	1,870,026
負債の部		
流動負債		
買掛金	54,723	54,942
1年内償還予定の社債	200,000	160,000
1年内返済予定の長期借入金	308,626	385,043
未払金	118,570	113,834
未払法人税等	9,378	10,806
賞与引当金	—	1,005
役員賞与引当金	—	431
その他	33,608	40,145
流動負債合計	724,907	766,207
固定負債		
社債	260,000	180,000
長期借入金	398,878	581,166
その他	5,512	5,512
固定負債合計	664,390	766,678
負債合計	1,389,297	1,532,885
純資産の部		
株主資本		
資本金	575,708	575,708
資本剰余金	1,183,000	1,183,000
利益剰余金	△1,066,344	△1,327,626
自己株式	△96,997	△96,997
株主資本合計	595,367	334,084
新株予約権	—	3,056
純資産合計	595,367	337,140
負債純資産合計	1,984,664	1,870,026

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
売上高	1,164,243	982,161
売上原価	930,141	848,698
売上総利益	234,102	133,462
販売費及び一般管理費	279,862	275,865
営業損失(△)	△45,760	△142,402
営業外収益		
受取利息	571	1,654
為替差益	—	54
ポイント還元収入	444	858
その他	0	130
営業外収益合計	1,015	2,698
営業外費用		
支払利息	6,130	9,847
社債利息	767	2,453
社債発行費	11,039	—
為替差損	68	—
その他	96	2,107
営業外費用合計	18,102	14,409
経常損失(△)	△62,847	△154,113
特別損失		
減損損失	—	81,666
特別損失合計	—	81,666
税引前中間純損失(△)	△62,847	△235,780
法人税、住民税及び事業税	1,633	1,633
法人税等調整額	26,858	23,868
法人税等合計	28,491	25,501
中間純損失(△)	△91,339	△261,282

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)	当中間会計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純損失(△)	△62,847	△235,780
減価償却費	38,826	40,137
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	1,005
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	888	431
受取利息及び受取配当金	△571	△1,654
支払利息及び社債利息	6,898	12,301
社債発行費	11,039	—
株式報酬費用	7,797	3,056
ポイント還元収入	△444	△858
減損損失	—	81,666
売上債権の増減額(△は増加)	△57,956	59,015
棚卸資産の増減額(△は増加)	18,258	74,799
未収入金の増減額(△は増加)	68,874	5,320
仕入債務の増減額(△は減少)	△16,908	218
未払金の増減額(△は減少)	△161,890	△4,428
前受金の増減額(△は減少)	△70,271	△375
その他	△5,247	49,294
小計	△223,555	84,149
利息及び配当金の受取額	571	1,654
利息の支払額	△6,784	△12,250
ポイント還元金の受取額	444	858
法人税等の支払額	△3,343	△3,235
営業活動によるキャッシュ・フロー	△232,667	71,176
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,696	△9,707
敷金及び保証金の差入による支出	△5,499	—
預り保証金の受入による収入	4,730	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,465	△9,707
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	430,000
長期借入金の返済による支出	△157,940	△171,295
社債の発行による収入	488,960	—
社債の償還による支出	△149,000	△120,124
財務活動によるキャッシュ・フロー	182,020	138,580
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△55,112	200,048
現金及び現金同等物の期首残高	1,330,108	1,255,186
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,274,996	1,455,235

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前中間会計期間(自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)

当社はモバイルゲーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当中間会計期間(自 2025年9月1日 至 2026年2月28日)

当社はモバイルゲーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。